

## 「ハイパー・ジャパン・クリスマス 2017」(英国・ロンドン) に出展しました

### ■イベント概要

2017年11月24日(金)～26日(日)の3日間、ロンドン東部の大規模イベント施設 Tobacco Dock にて「HYPER JAPAN Christmas 2017」が開催されました。

HYPER JAPAN は夏・冬の年2回開催される英国最大の日本文化紹介イベントで、伝統文化からゲーム、アニメ、ファッションなどのポップカルチャーに至るまで幅広く網羅しています。特に、HYPER JAPAN Christmas では、一年で消費者の購買意欲が最も高まるクリスマスの時期に行われることから、ギフト用に日本の雑貨、工芸品などを買求める方も多く来場されます。

クリスマス为主题とした当イベントは、4回目を迎え、約200もの企業・団体・個人が出展し、約5万人が来場しました。

イベント名	HYPER JAPAN Christmas 2017
日時	2017年11月24日(金)～26日(日)
場所	ロンドン Tobacco Dock
主催者	クロスメディア社
後援	在英国日本国大使館、日本貿易振興機構、国際交流基金、 日本政府観光局、(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所、 (一社)日本動画協会、(一財)デジタルコンテンツ協会ほか
参加者数	約5万人
ウェブサイト	<a href="https://hyperjapan.co.uk/">https://hyperjapan.co.uk/</a>



会場概観



多数の来場者で賑わう会場

### ■当事務所出展内容

#### 1 概要

今回は、「日本のあかり」でクリスマスを演出する展示「Illuminight (イルミナイト)」がイベント内で初開催されたことから、これと関連付け、「灯り」「和紙」をテーマとした工芸品展示を行い、工芸品およびその地域のPRを行うとともに、来場者の工芸品への関心についてのアンケート調査を行いました。工芸品の展示にあたっては福島県、茨城県、岐阜県、三重県津市、徳島県にご協力いただいたほか、各自治体からご提供いただいたポスター、パンフレットを掲出・配架しました。



## 2 アンケート調査について

展示した工芸品に関する項目のほか、工芸品一般に対する嗜好を尋ねるアンケートを実施し、回答いただいた方にはくじ引きをしていただき、当選した方には阿波和紙（徳島県）の小物や赤べこ（福島県）やさるぼぼ（岐阜県）のキーホルダーなどの工芸品・民芸品小物を、外れてもポストカードやステッカーなどをプレゼントしました。

アンケート結果については別添のとおりです。



アンケート記入の様子



くじ引きの様子

## 3 協力自治体の展示と来場者からのご意見

### (1) 会津絵ろうそく（福島県）

キャンドル自体がヨーロッパにおいても高い人気がありますが、加えて色鮮やかな花の絵により好評を博していました。「手書き」であることや「花のない会津の冬に、代わりに仏壇に絵ろうそくを飾るようになった」というストーリーを説明することにより、さらに来場者の関心が高まりました。



来場者からの主なご意見

【デザイン・見た目について】

- ・ 見た目がとても可愛らしい、こんなに美しいキャンドルを見たことがない。
- ・ 火を灯すのがもったいない
- ・ 鮮やかな絵付けと、ユニークなろうそくの形がとても良い



- ・ 本当に美しく、手書きの絵付けにより唯一無二の物になっていると感じ、大切な人へのギフトとしてパーフェクトである。
- ・ 自宅に置いたら、素晴らしいインテリアになりそう。
- ・ 展示品の中では、見た目では一番日本らしさは少ないように見えるが、とてもかわいくて気に入った。(※逆に、とても日本的なのが良いという意見を書いた方もいました)
- ・ 環境に優しく、ユニークなデザイン

【特徴・歴史について】

- ・ ろうと絵付けの漆が同じ種類の木から由来していたという点が気に入ったし、伝統があるのも良い。
- ・ 近代的なキャンドル作りとは違っていておもしろい。
- ・ 作り手の情熱を感じることが出来る。

※下線は、特に多かった意見（以下同様）

(2) 笠間焼（茨城県）

陶器に興味がある来場者が多数来られ、他の工芸品と比較して、じっくり眺めてその風合い、色合いを楽しむ方が多くいらっしゃいました。特に25～34歳代に人気がありました。



来場者からの主なご意見

【デザイン・見た目について】

- ・ (陶あかりの) 無数の穴の空いたデザインが気に入った
- ・ 繊細で美しく、今まで見たことのある陶器とは違っている
- ・ (お花の模様の) 陶あかりがとても素敵である。
- ・ 伝統的／クラシカルな雰囲気が良い
- ・ 素朴な見た目が良い。また、様々な模様であかりを照らしているのも良い。
- ・ 長く使える美しいデザインで、デザインと実用性・耐久性を兼ね備えている点が良い。
- ・ かけられている釉薬が気に入った
- ・ 色、形、手触りがとても良い

- ・ テーブルの上／寝室／バスルームなどを彩ってくれそう。自宅用に買いたい。
- ・ 暗い色、淡い色とバラエティがあるのが良い
- ・ 土の素朴な風合いと形のエレガントさがよい

【特徴・歴史について】

- ・ 「自由さ」という特徴がとてもおもしろく、ひとつひとつの作品が個性的でよい。
- ・ 歴史と文化があたたかみのある風合いを与えているように思う。
- ・ 200年もの歴史があって今も息づいているのが素晴らしい
- ・ すごく伝統があり、かつ実用的であるのが良い
- ・ 伝統とモダンが共存している。

### (3) 美濃和紙（岐阜県）

光を柔らかく透過する和紙のあかりは幅広い層に人気が高く、「買いたい」という声も多数ありました。イヤリングやピンバッジについても、和紙でできている意外性とそのデザインから、高い関心を持たれていました。



#### 来場者からの主なご意見

##### 【デザイン・見た目について】

- ・和紙がうみだす美しく柔らかな光が、モダンな照明とは違っており、繊細さが良い
- ・あかりやスノーフレークのオーナメントが美しく繊細で、高い技術を感じる。
- ・イヤリングやピンバッジに描かれた模様がすごく素敵
- ・提灯が、とても複雑で美しい、骨組みが美しく、中の光でより強調されるのが良い
- ・とても日本らしく、他にはないデザイン。英国ではなかなか手に入らなさそうで良い。
- ・紙がここまで美しく、感情に訴える事ができることに驚いた。
- ・紙のステーションナリーが好きで、デザインがシンプルなのもとても良い
- ・提灯について、日本の工芸品への理解度に関係なくその良さを心で感じられる。
- ・とても心地よい風合いで、部屋がとてもいい雰囲気になる。・リビングの照明や寝室用に使いたい。
- ・折りたたみできるところがよい

##### 【特徴・歴史について】

- ・博物館での修復にも使われている点が興味深いし、見た目も良い。
- ・紙漉きの長い伝統に驚くとともに、繊細な技術がとても興味深い
- ・ユネスコの文化遺産に興味を持った。ランタンが平和な夕方を想起させる。
- ・繊細さと強さが共存しているのが良い。

##### 【その他】

- ・美濃和紙のブランドブックが素晴らしい
- ・日本の「折り紙」が好きで、それを連想させるところも気に入った。

### (4) 茄子団扇、伊勢木綿（三重県津市）

茄子団扇は、身をかがめてじっくり確かめるように鑑賞する方もいらっしゃいました。伊勢木綿はシンプルなデザインと肌触りの良さなどから、若い女性から「とてもかわいい！」などの感想も多くいただきました。



## 来場者からの主なご意見

### ◆茄子団扇

#### 【デザイン・見た目について】

- ・とても美しく、かつ実用的で良い。
- ・優美で柔らかな雰囲気が良い。
- ・紺色と黒色の色合いがとても良い
- ・日本は夏が訪れるのにいい季節だと思っており、夏を思い出させてくれる。
- ・使う紙によってデザインが変わりそうなところが良い
- ・いままでに見たことがないデザイン

#### 【特徴・歴史について】

- ・歴史的な背景がとてもおもしろいと感じた
- ・年間 30-40 本しか作られず、すべて手作業というのを知って、衝撃を受けた。
- ・歴史と個性的なスタイルを守りながら、大量生産されていない所が良い。
- ・歴史も見た目も素晴らしく、もっとたくさん見たい。
- ・とても印象的だし、縁起が良いのも良い。
- ・手間や時間がかかっており、ぜひ日本文化として残して欲しい

### ◆伊勢木綿

#### 【デザイン・見た目について】

- ・鮮やかな色と汎用性の高さがよい
- ・デザインが個性的で美しい
- ・目にも美しいのに機能的でもある点が良い
- ・とても温かみがあって心地よく使えそうなので、自宅用にぜひ手に入れたい。
- ・扇子の色合いがとても素敵だった。
- ・テキスタイルアーティストかつ仕立て屋の自分からみて興味深い。自分で縫い物をするので、この布地を使ってみたい
- ・規則的な柄が良い

#### 【特徴・歴史について】

- ・使い込むごとに柔らかくなるというのが良い。
- ・特に寝具、着物に魅力を感じた。
- ・伝統的でとても便利なのに、希少性が増しているところがよい。
- ・1社しか制作していないのがとても残念。
- ・どうやったらしわにならない布が出来るのかが興味深い



## (5) 阿波和紙（徳島県）

華やかに染められた和紙小物は来場者の目を引いており、アンケートで阿波和紙を選んだ方は、最初の第一印象ですでに阿波和紙に投票することを決めていたことが多いと感じました。徳島県からは、展示用だけではなく来場者への配布用としても、多くの和紙小物の提供を受けました。アンケート記入後のくじ引きでコースターや和帳を引き当てた方にもとても喜ばれ、「大事に使う」「(和帳に) 重要なことを書くようにする」などという感想をいただきました。



### 来場者からの主なご意見

#### 【デザイン・見た目について】

- ・ 手染めの色の組み合わせが良い
- ・ エレガントでバラエティに富んだ色も気に入った。ギフトとして購入したい。
- ・ アーティストなので、阿波和紙の上に何かを描きたくなった
- ・ 可愛く、複雑なデザインで、たくさんの用途に使いそう
- ・ 色・柄と手触りがやわらかみと温かみがあり、実用的でもある。
- ・ 手染めによる模様が美しく珍しい。
- ・ 西洋の基準で考えると、最も伝統的で日本らしい。

#### 【特徴・歴史について】

- ・ 紙漉きの技術の伝承にも感銘を受けた。
- ・ どのように染めているのか方法が知りたい。
- ・ とても繊細なところがよい

### ■ブース外での自治体ポスター掲示

今回も、主催者のご厚意により、会場内の空きスペースに自治体ポスターを貼っていただき、好評をいただきました。



## ■その他展示・ステージ

### ・イルミナイト

イベント内で、「日本のあかり」でクリスマスを演出する展示「Illuminight（イルミナイト）」が初開催されました。デザイナーによる作品のほか、地域の伝統工芸品として、江戸風鈴（東京都）、水府提燈（茨城県）、金魚ちょうちん（山口県）などが展示され、大勢の来場者が写真を撮って楽しんでいました。



- ・江戸風鈴（東京都）
- ・早川鉄兵氏の切り絵



- ・水府提燈（茨城県）
- ・小野省氏の波打ち吹きガラス
- ・弦間康仁氏の照明作品



- ・金魚ちょうちん（山口県）



- ・イルミナイト物販スペース

### ・自治体等のゆるキャラステージ

しんじょうくん（高知県須崎市）と、にしこくん（東京都国分寺市西国分寺の非公式キャラクター）がステージに登場し、ステージは大勢の観客で盛り上がっていました。



しんじょうくんステージ企画



にしこくんステージ企画

### ・Authentic Cultural Space “MIYABI”

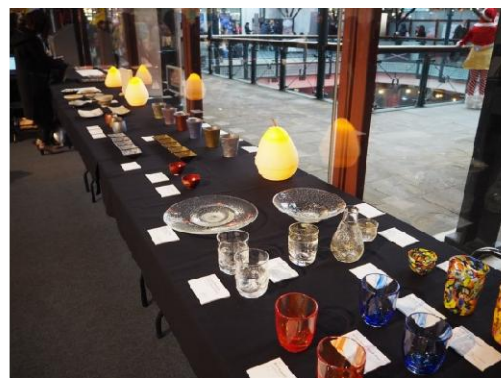
一般社団法人ジャパンプロモーションが、自治体や日本の地元アーティストなどによる工芸品や地域の魅力を発信・販売を行うパビリオンを出展していました。自治体としては、高知県須崎市がこの“MIYABI”内にブースを構え、2016年のゆるキャラグ



ランプリで優勝した同市のキャラクター「しんじょうくん」とともに工芸品やグッズなどのPRをしていました。



MIYABI 概観



工芸品も展示・販売



高知県須崎市ブース



MIYABI における関連自治体紹介ブース

## ・全農

全農は飲食エリアにブースを構え、A5等級の和牛（飛騨牛と上州和牛）串焼きを販売していました。



ブース外観



飛騨牛、上州和牛のポスターを掲示

## ■ 最後に

クリスマスギフトの購入やイルミナイトを楽しみに来る方も多いようで、7月のハイパージャパンと比較して、比較的年齢層の高い方や家族連れもよく見られました。また、値段や作り手に関する質問、購入希望や日本の工芸品の質の高さに関する意見も多く寄せられ、富裕層だけではなく幅広い層に対する日本の工芸品の展開の可能性を実感しました。